



オンライン面談ツールマニュアル - Skype 編 -

Skype は、LINE と同じようにアカウントを作成し
相手を招待して「友だち登録」状態になることで
個人間でのビデオ通話やチャットなどの
やりとりが可能になります。

■ 目次 ■

- ① アカウントを作成する
- ② 求職者に招待を送る
- ③ ビデオ通話をかける
- ④ オンライン面接実施時の注意点
- ⑤ オンライン面接をうまく進めるコツ



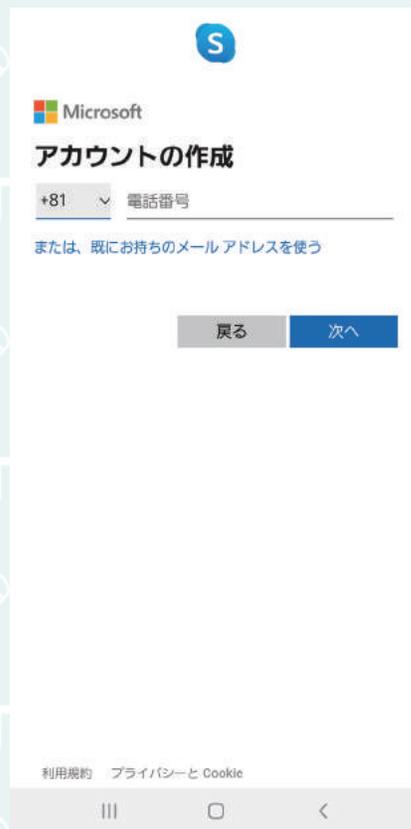
① アカウントを作成する (1)



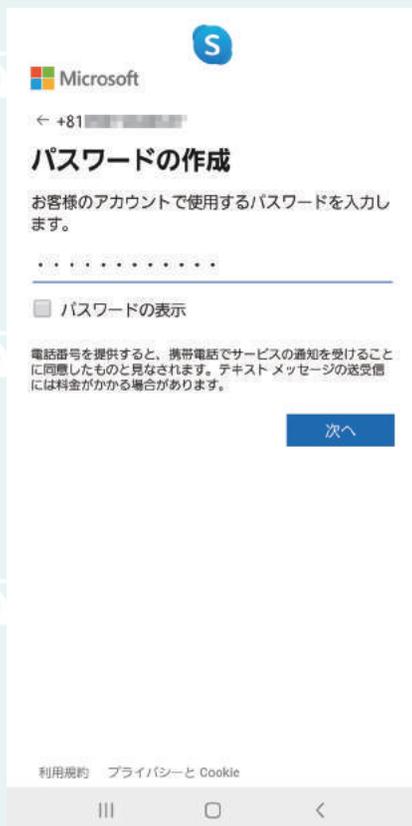
① Skype アプリをインストールします。



② 「作成」をタップします。



③ 登録したいメールアドレスまたは電話番号を入力します。(ここでは電話番号を使用)



④ 任意のパスワードを設定します。
※メモなどで保管してください

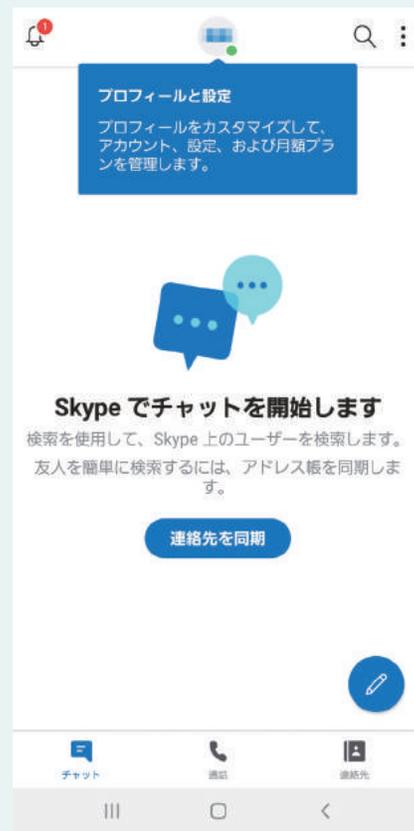


⑤ 表示する名前を入力します。



⑥ 登録した電話番号またはメールアドレスに届く「確認コード」を入力します。

①アカウントを作成する (2)



⑦ アプリの権限確認画面が出ます。写真と動画の撮影の「許可」を選択します。(しない場合ビデオ通話できません)

⑧ 連絡先へのアクセス許可は任意です。「許可」した場合、アドレス帳に登録されているユーザーデータが Skype に読み込まれます。
※勝手にコンタクトが送られることはありません

⑨ アカウント作成が完了しました。パソコンからもログインすることができます。

② 求職者に招待を送る



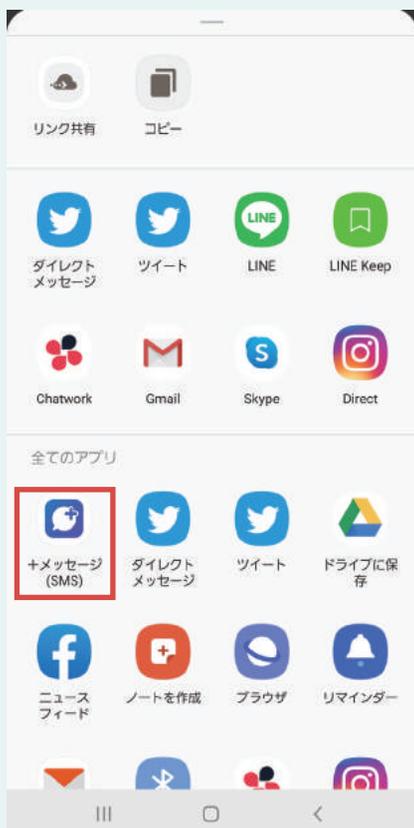
① ホーム画面右下の鉛筆マークをタップします。



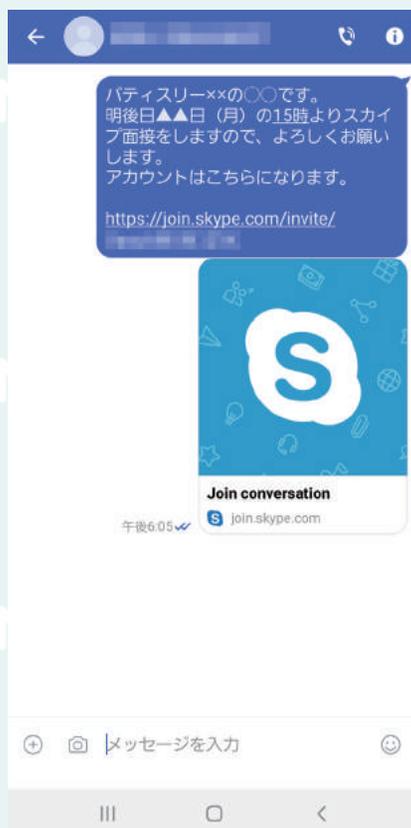
② 招待をタップします。



③ 画面下部分のその他をタップします。



④ ショートメッセージ (SMS) を選択すると招待用の URL が自動で入力されます。

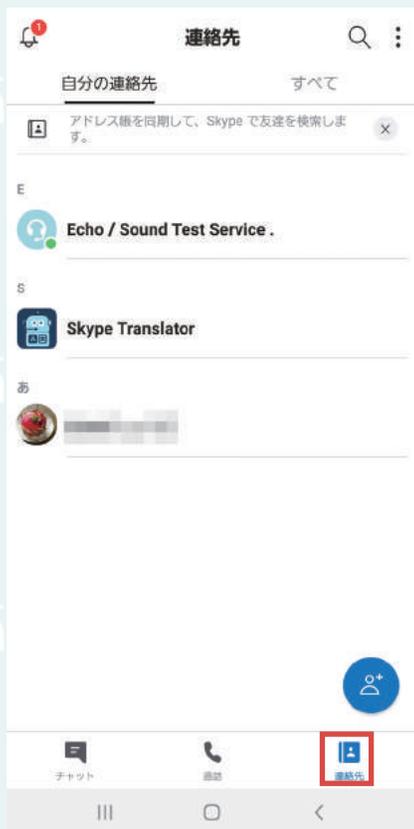


⑤ メッセージを添えて、求職者の電話番号宛に送信すれば招待完了です。



求職者にはこのように招待が届きます。承諾されるとメッセージや通話が可能に。

③ ビデオ通話をかける



① ホーム画面右下の「連絡先」をタップします。

② 右上のビデオマークを押すと、通話が始まります。

③ 画面全体に相手の映像が映ります。音が鳴らない・映像が映らないときはマイクやカメラがミュートになっていないか確認してください。

④ オンライン面接実施時の注意点

- ・電話代はかかりませんが通信料がかかるため、Wi-fi 環境での実施がおすすめです。
- ・ビデオ通話はスピーカー状態での通信になります。

想像以上に周りの音を拾ってしまうため、できるだけ雑音の少ない場所で実施しましょう。

⑤ オンライン面接をうまく進めるコツ

▼「通話開始」は面接官から

通常であれば、求職者が約束の日時にお店に訪れて面接がスタートするのが

一般的です。しかしオンライン面接の場合は、

応募者からはお店の混雑具合や声をかけて良いタイミングが分かりません。

絶対的なルールではありませんが、面接官の方から良いタイミングで

「通話開始」をしてあげる方が応募者は安心です。

また事前に「こちらからかけますね」と伝えておきましょう。

▼できる限り雑音が少ない環境で

オンライン面接の場合、対面面接よりも声でのコミュニケーションが重要になります。

周囲の雑音が入らないような配慮が必要です。

しっかりと会話をしたい、コミュニケーションをとりたい時は

できる限り静かな場所で通話するのが良いでしょう。

イヤホンを活用するのも有効です。

厨房やカフェスペースの雰囲気を見てもらいたい場合は、

会話の後にスマホやPCを持って移動してあげることもできます。

▼リアクション、相槌はいつもより大きめに

対面よりも情報量が少なくなってしまうオンライン面接。

短い時間でどれだけ応募者の人柄や仕事観について知れるかは

「会話の量」にかかっています。

応募者にたくさん話してもらうためにも、普段よりリアクションは大きめに取るのがポイント。

「聞いてくれている」「話を理解してもらえている」という空気感を

意識的に作るとオンライン面接でも密なコミュニケーションがとれますよ。

ただ、声に出して「うんうん」と相槌を多くうつと通信環境によっては

相手の声が聞こえなくなる場合がありますので、なるべく表情や動きで示すのが良いでしょう。